

社員紹介コーナー

平成25年10月に入社しました上戸勝と申します。学生の頃から空手道をしていて今は小学生の指導員としても頑張っています。永田会計での日々はとても充実しており、やりがいのあるこの仕事に誇りを持っています。未熟なところもありますが、お客様の為に努力を惜しまず頑張りますので、どうぞよろしくお願いたします。



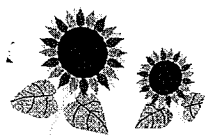
上戸 勝
平成25年10月入社

社員からのコメント

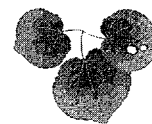
山田：非常にガッツのあるフレッシュな（そこまで若くないけど・・・）新人が入社しました。社交的で熱く語ります。一人前の会計人になるよう、ビシビシと育て上げます。

田平：とてもハキハキで元気いっぱいの方です。空手の師範をされており忘年会では、空手の板割で盛り上げてくれました！
これから、お客様へ貢献できるように頑張ってください！

吾妻：普段からとても礼儀正しい方です。年は離れていますが、すごく親しみやすいです。今年は税法の試験をいくつか受験されるそうなので、わからないことがあったら頼れる山田課長に相談して下さい。



2014年中小企業の給与事情



中小企業の賃金事情は？

●賃金改定、何を重視する？

賃金改定を実施する企業が「改定にあたり最も重視した要素の推移」をみると、ここ数年減少傾向にあった「企業業績」が58.6%で上昇に転じています。（前年52%）

賃金改定にあたり最も重視した要素

決定要素	2013年	2012年
企業業績	58.6%	52.0%
世間相場	1.9%	3.6%
雇用の維持	2.5%	5.8%
労働力の確保・定着	3.9%	3.8%
物価の動向	0.2%	0.5%
労使関係の安定	2.4%	1.5%

●中小の半数が賃上げ？

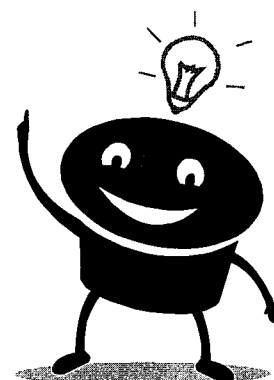
日本商工会議所が全国3,134社の中小企業に実施した調査では、「賃上げ実施見込みもしくは実施した」企業が48.6%、「未定」が33.2%、「見送った」が18.2%に。今年の春闘で賃上げに踏み切る大手企業が相次ぎ、中小企業にも波及しているとの調査結果には疑問の声も。

●賃上げどころか消費税転嫁も！

4月からの消費税増税で、多くの中小企業からは「ベアどころではない」との声も。税率引き上げ分を価格に転嫁できなければ、下請け企業の中小企業にとっては大きな負担になり、経営も影響を及ぼしかねません。

<消費税の転嫁対策特別措置法>

消費税の転嫁拒否等が行なわれた場合、転嫁拒否をされた事業者が国等に直接通知すれば、公正取引員会等が違反行為を防止・是正するため必要な指導・助言を行なう。違反が認められると勧告、公表される。



●中小が賃上げできない理由！

日経ビジネスが中小企業の製造業を中心に「賃上げできない理由」を調査した結果は以下です。

業績不振 (35社)	先行き不透明感 (31社)
原材料の値上がり (25社)	設備投資が優先 (17社)
取引先の値下げ要請 (14社)	借入金の返済が優先 (10社)
海外進出の準備 (8社)	合併・買収の投資 (2社)

理由の最多が「業績不振」で、厳しい経済環境下ならまだしも、景気好転の兆しが見えている中で業績が改善できないのは、「仕事が増えても儲からないから」との嘆きの声。